

「災害・復興と男女共同参画」 6.11 シンポジウム

～災害・復興に男女共同参画の視点を～

東日本大震災に始まる被害に遭われたすべての方々のために。

亡くなられた方への心からの追悼と、被災されたすべての方、ご家族、ご友人の皆さまへ、心からのお見舞いをこめて。

プログラム

午前の部 10:05 ～ 12:00

開会挨拶 10:05 ～ 10:13

猪口邦子 (日本学術会議人間の安全保障とジェンダー委員会委員長)
堂本暁子 (「災害・復興と男女共同参画 6.11 シンポ」実行委員長)

I 基調講演 10:13 ～ 10:51

1. 「東日本大震災を理解する上でのポイントと
男女共同参画の視点で見た課題」
大原美保 (東京大学情報学環総合防災情報研究センター准教授)
2. 「災害と男女共同参画をめぐる国際的潮流」
池田恵子 (静岡大学教育学部教授)

II 被災地からの報告 10:51 ～ 11:33

1. ビデオインタビュー
奥山恵美子 (仙台市長)
2. 「未曾有の震災から復興に向けて」
小林清美 (郡山市婦人団体協議会・会長)
3. 「東日本大震災と看護」
山本あい子 (兵庫県立大学地域ケア開発研究所・所長/教授)

III 質疑応答 (午前の部) 11:33 ～ 12:00

午前の部司会: 大沢真理 (東京大学教授)

午後の部 13:30 ～ 16:45

IV 総司会からの連絡 13:30 ～ 13:33

V リレートーク 13:35 ～ 14:35

1. 現場から: 私は訴えたい
 2. 東日本大震災と女性の活動
- 司会: 青木玲子 (全国女性会館協議会・常任理事)

VI パネルディスカッション 14:35 ～ 15:27

- テーマ: 「復興と男女共同参画」
- 「災害復興における制度設計と生活再建をめぐるジェンダー課題」
山地久美子 (関西学院大学災害復興制度研究所研究員)
- 「戦後日本型の経済開発が災害に脆い社会を作った」
大沢真理 (東京大学社会科学研究所教授)
- 「復興に向けた科学・技術のあり方—環境及びジェンダーの視点を中心として—」
後藤俊夫 (中部大学副学長)
- 「女性の支援活動から復興に向けた提言」
田端八重子 (もりおか女性センター・センター長)
- 司会: 原ひろ子 (城西国際大学客員教授)

VII 質疑応答 (午後の部) 15:27 ～ 16:05

VIII 提言に向けてのまとめ 16:05 ～ 16:40

IX 閉会の辞 16:40 ～ 16:45

辻村みよ子 (東北大学大学院法学研究科教授)

総司会: 皆川満寿美 (大学非常勤講師)

とき:

2011年6月11日(土)
10:00 ～ 16:45

ところ:

日本学術会議講堂

(東京都港区六本木 7-22-34 TEL:03-3403-6295)

定員: 300名 (申込順)

入場無料

主催: 「災害・復興と男女共同参画
6.11 シンポ」実行委員会

日本学術会議 人間の安全保障
とジェンダー委員会

共催: 東北大学 GCOE プログラム
「グローバル時代の男女共同参画
と多文化共生」

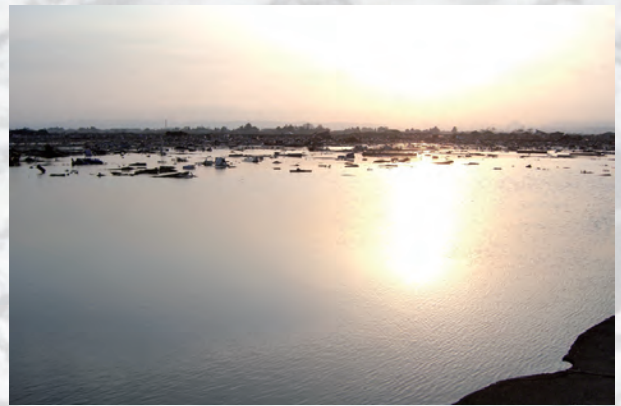
平成 22 ～ 24 年度科学研究費
補助金基盤研究 (B) (海外学術調査)
「ジェンダーと災害復興—
制度設計と生活再建をめぐる
課題に関する国際比較研究」

このシンポジウムの趣旨

東日本大震災から2か月余が過ぎても、高齢者（なかでも女性）や子どもを抱えた母親、病人、障がい者などが、避難所等でとくに不自由な生活を強いられている。

2008年に実施された全国知事会の「女性・地域住民からみた防災施策のあり方に関する調査」の結果からも、懸念されていた事態である。昨年12月に閣議決定された第三次男女共同参画基本計画では、第14分野「地域、防災・環境その他の分野における男女共同参画の推進」として、第二次計画よりも取り組みが拡充された。

しかし、この計画が実行に移される矢先に、未曾有の東日本大震災が起こった。本シンポでは、現地の報告を含めて女性団体と専門家が知見を交換し、現状を分析して、復興への政策的インプリケーションを得る。



このシンポジウムは、「災害・復興と男女共同参画 6.11 シンポ」実行委員会と日本学術会議が共同で主催する公開講演会です。この問題に関心がある方であればどなたでもご参加いただけます。

「災害・復興と男女共同参画 6.11 シンポ」実行委員会とは、わが国の災害・復興政策が男女共同参画の視点から立案、実施されることを願い、行動する団体と個人からなる委員会です。

2011年5月14日現在、69の団体と56名の個人が、実行委員会に参加しています。

＜お申込み方法＞

お申込みは日本学術会議ウェブサイト申込フォーム
<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>

または、FAXにてお申し込み下さい。
定員に達し次第締切りとさせていただきます。

＜お問い合わせ先＞

日本学術会議事務局企画課公開講演会担当

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34

TEL: 03-3403-6295 / FAX: 03-3403-1260



アクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5番出口（青山斎場方面）出て左折後すぐ。

<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>